

コトバカっ!



コトバカ
言葉家……言葉を操る専門家。言葉にバカに詳しい人。言葉にバカみたいにこだわる人。

コトのほかバカ。コトによるとバカ。コピーライターの俗称。

上から読んでも相川藍、下から読んでも相川藍。コトバカの相川藍が言葉についてコトバカるっ!

だいじょぶ!?

接客業の人がよく使う「大丈夫ですか」という言葉。初めて気になったのは、串焼き屋のカウンターだった。「ドーナツって何ですか」ときくと「豚の軟骨です」と店主。「大丈夫ですか」と私の目をのぞきこむので、注文しないの意味で「大丈夫です」と言ったのだけど、友だちは「大丈夫は、食べますってことだよ」と。「まじ? あたし大丈夫じゃないから食べてね」「ヤダ。自分で責任とりなよ」。こぜりあいをしていると店主が「ドーナツ焼きますか?」と改めてブッシュしてきたので、私たちは「大丈夫です!」と声をそろえ一件落着。最初からそうきいてくれればいいのに。

味で上から目線だ。
元気なサービスが売りの飲食店では、イケメンスタッフが客に「ボク、大丈夫ですか」などかますが、これ、自信のなさの表れではない。翻訳すると「ボク変なこと言ってますけど、こんなボクが担当でいいですか。よろしいですよ。ボクってちょっと面白いでしょう?」というニュアンス。自己愛の香りムンムンです。
客の側だったたまには、大丈夫ですかと言ってみたいなと思う。私はタクシীর支払いのとき、思い切って「5千円札しかないけど大丈夫ですか」と強気に出してみた。わ、かなり気持ちいい。でも、なんだかやばい予感が。「はい、おつり4200万円ね!」久々にキターッ。金額にいちいち万をつける古典的なオヤジギャグ!
大丈夫かって? はっきりいって、どっと疲れました。これからは小銭用意します。

あいかわ あい ことばか
相川 藍 (言葉家)

丸の内文学賞 (大賞)、朝日広告賞 (最高賞)、インターネット書評コンテスト (最優秀賞) 受賞。早稲田大学第一文学部卒。コピーライター。